

当初・変更

工事執行機関 41320 県中建設事務所

入札（見積）執行調書  
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	平成30年10月1日
工事番号	18-41320-0315	工事名	環境調査業務委託（道整・再復）	着工	平成30年10月1日
入札執行年月日	平成30年9月27日	発注種別	21 調査	完成	平成31年3月29日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	吉間田滝根線			予定価格	
工事箇所 自	田村市滝根町広瀬地内外			9,986,760	
至					
工事概要	環境調査業務 一式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
300006470 (株)建設技術研究所 福島事務所	福島市 大町7-25		
	(1) 9,234,000 (3)	(2) (4)	9,972,720
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。  
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

## 随意契約理由

工事番号	18-41320-0315	委託名	環境調査業務委託（道整・再復）		
発注種別	調査	設計金額概数	9,900千円	工期（予定）	
路線・河川名	吉間田滝根線			着工 H30.10.1	
工事箇所	田村市滝根町広瀬地内外			完成 H31.3.29	
工事概要	環境調査業務一式				

### 随意契約とする具体的な理由

本業務は、工事による生態系への影響を最小限とするため、県道吉間田滝根線広瀬工区における猛禽類の生息調査及び保全対策の検討を行う業務である。

県道吉間田滝根線は浜通りと中通りをつなぐ「ふくしま復興再生道路」に位置づけられており、本県の復興を成し遂げるため早期供用を目指し道路整備を進めているところである。事前調査により猛禽類の生息が確認されていることから、本格的な工事への着手にあたり、猛禽類の営巣・繁殖状況を把握して生育環境の保全対策を検討し、生態系への影響が最小限となるよう工事を進めなければならない。

このため、猛禽類の生態を踏まえた対策を検討する上で高い専門分野の知識と技術が必要なうえ、これまでの生息状況を踏まえて環境調査を実施し、工事の進捗状況とあわせた環境保全への対策を進める必要があることから、「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル試行要領」に基づく公募型プロポーザル方式により、本業務に最も適した技術提案書を特定し、当該技術提案書を提出した者を、見積書を徴する相手方とする随意契約としたい。

### 地方自治法施行令の該当条項

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」

福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)

「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不相当であるとき」

### 見積書を徴する相手方

公募型プロポーザル方式により特定する本業務に最も適した技術提案書の提出者  
株式会社建設技術研究所福島事務所 所長 藤田博康